

イ. あしやキッズスクエア【実施状況】 (平成27～31年度・令和2年度12月末報告)

1. 実施小学校 平成27年度実施 精道・山手・潮見
 平成28年度実施 宮川・朝日ヶ丘・浜風
 平成29年度実施 打出浜・岩園 ※平成30年度全8小学校で年間実施。
 ※平成31年度全8小学校で長期休業日を含む完全実施。(年間を通して全て開催可能日開催)

2. 対象児童 市内小学校区に居住する小学1～6年生(私立校等含む)

3. 実施場所

小学校	実施場所	小学校	実施場所
精道小学校	校庭・コミスク棟2階	宮川小学校	校庭・和室・コミスク棟
山手小学校	校庭・和室・会議室	岩園小学校	校庭・ラウンジ・北1階普通教室・ミーティング室・会議室
朝日ヶ丘小学校	校庭・ランチルーム・視聴覚室	潮見小学校	校庭・ランチルーム・スポーツクラブ
打出浜小学校	校庭・コミスク大会議室	浜風小学校	校庭・体育館2階

4. 実施時間等 月曜日～金曜日(お盆・年末年始除く。夏休み・冬休み・春休み実施)
 放課後 最も早く下校する学年の下校時間～午後5時
 代休日・3季休業(午前8時30分～午後5時)
 *個人懇談・給食なし・始終業式など開始時間変更あり、11～12月午後4時30分終了
 ※集団下校日・運動会前日・卒業式・研究会など行事により中止(年6日程度)
 お盆期間(8月10～16日)年末年始(12月26～1月5日)は不開催(年8日程度)
 年間開催日数 225日程度(770時間程度)

5. 申し込み方法

- ① 申請書記入・専用の納付書で納付書記載機関にスポーツ安全保険料800円に納付
- ② 青少年育成課に申請書・納付書領収書を青少年育成課に持参, 郵送
- ③ 申し込み後約1週間で参加カード・プリントを発送し, 参加可能
 登録は随時, 新年度当初より参加希望の場合, 2月全小学校1～6年生登録案内配布し, 2～3月2週間程度登録期間後, (保護者が多数集まる懇談時のみキッズスクエア受付投函可) 終業式までに参加カード学級経由配付 ※保護者多数登校する日のみキッズスクエア受付で受付可(納付別途必要)

6. 参加方法

- ① 参加時, 参加カードに保護者が参加日時・捺印の上, 持参
- ② キッズスクエア受付にて参加カードを提示する
- ③ 校庭及び室内にて宿題や遊びなどを行う。また体験プログラム参加
- ④ 参加名簿に氏名, 学年, 参加開始時間を記入しビブスを着用。
- ⑤ 参加終了時にビブスを返却。退出時間を記入し参加カードを返却。

7. スタッフ

常時3名(マネージャー1名・安全管理員2名)体験プログラム時別途指導員1～2名配置
 地域スタッフ: 精道・宮川・山手・岩園・朝日ヶ丘・打出浜・浜風 シルバー人材委託: 潮見

8. 開始時期

年 月 日	項 目
平成27年5月11日	精道・山手・潮見（潮見1年生2学期利用開始）
平成28年4月 1日	精道・山手・潮見（2～6年生）
5月16日	宮川・朝日ヶ丘・浜風（2～6年生）
6月21日	1年生利用開始（全校）※浜風夏休み工事のため未開催（1年目）
平成29年4月 3日	精道・宮川・山手・朝日ヶ丘・潮見・浜風（2～6年生）開始
5月	（24日）山手1年生 （31日）打出浜2～6年生開始
6月 2日	2日朝日ヶ丘・潮見・浜風，21日精道・宮川・打出浜1年生※浜風夏工事未開催
平成30年1月18日	岩園開始
平成30年4月 2日	精道・宮川・山手・岩園・朝日ヶ丘・潮見・打出浜・浜風（2～6年生）
5月	（15日）山手1年生・（30日）朝日ヶ丘1年生利用開始
6月	（5日）潮見1年生・（11日）浜風1年生
6月18日	精道・宮川・打出浜1年生利用開始
6月25日	岩園1年生利用開始※浜風夏休み工事3年目より潮見に参加可
平成31年4月 1日	全8小学校2～6年生開始 全学校全日完全実施（浜風自校夏休み実施により）
6月5・6日	山手・朝日ヶ丘・潮見・浜風1年生利用開始
18日	精道・宮川・岩園・打出浜1年生利用開始
令和 2年3月 3日	新型コロナウイルス対策小学校休校に伴い休止（特別プログラムHP開催）
6月22日	6月1日学校再開。全員給食開始し放課後が明確になる22日から開始。2週間は屋外のみ
7月27・28日	潮見小学校・浜風小学校学童・キッズスクエア連携開始
8月25日	全小学校1年生開始
11月24日	精道小学校・宮川小学校・打出浜小学校学童・キッズスクエア連携
12月14日	岩園小学校・山手小学校・朝日ヶ丘小学校学童・キッズスクエア連携

9. 年度登録・スポーツ安全保険料

平成27・28年度 傷害保険に事業全体として加入（年度登録料500円）

平成29年度 スポーツ安全保険加入開始 保護者年間500円（市300円負担）

1年間のみ移行期間措置 岩園のみ傷害保険負担なし参加全児童300円市保険負担

平成30年度 スポーツ安全保険料全額保護者負担800円（インターネット契約）

補償死亡2,000万円 後遺障害3,000万円 入院 1日4,000円 通院治療1日1,500円 賠償（対人対物）1事故5億円（対人1億）

10. 実施回数

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度12月末
精道	180	220	229	224	208	117
宮川	—	191	227	223	209	119
山手	205	224	226	219	207	114
岩園	—	—	47	223	210	117
朝日ヶ丘	—	196	229	224	209	121
潮見	213	221	228	223	210	117
打出浜	—	—	186	221	206	117
浜風	—	175	205	199	208	116
合計	598	1,227	1,577	1,756	1,667	938

※H30年度キッズスクエア浜風夏休，潮見参加（199回開催 潮見分25回含まず）

H313月コロナウイルス感染予防のため中止（通常15日・長期4日）

令和2年度コロナウイルスによる学校休校により6月22日から開始

1 1. 登録児童（学校学年別）

平成27年度 871名（44%）

精道 計378名（54%）1年87名・2年61名・3年95名・4年59名・5年39名・6年37名

山手 計280名（40%）1年83名・2年39名・3年55名・4年53名・5年25名・6年25名

潮見 計213名（37%）1年41名・2年70名・3年33名・4年35名・5年19名・6年15名

	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度 1月23日現	
精道	1年92名	4年71名	1年69名	4年50名	1年64名	4年68名	1年70名	4年62名	1年60名	4年29名
	2年80名	5年14名	2年95名	5年44名	2年69名	5年35名	2年75名	5年30名	2年60名	5年16名
	3年49名	6年21名	3年73名	6年10名	3年77名	6年14名	3年58名	6年22名	3年62名	6年6名
	327名（48%）		341名（49%）		327名（51%）		317名（49%）		233名（36%）	
宮川	1年81名	4年83名	1年58名	4年60名	1年61名	4年42名	1年66名	4年52名	1年49名	4年48名
	2年78名	5年67名	2年85名	5年62名	2年67名	5年15名	2年73名	5年24名	2年62名	5年31名
	3年77名	6年65名	3年59名	6年35名	3年75名	6年33名	3年71名	6年7名	3年59名	6年6名
	451名（71%）		359名（58%）		293名（49%）		293名（49%）		255名（42%）	
山手	1年66名	4年41名	1年72名	4年54名	1年79名	4年97名	1年73名	4年63名	1年51名	4年50名
	2年93名	5年37名	2年70名	5年41名	2年75名	5年45名	2年74名	5年67名	2年54名	5年25名
	3年49名	6年13名	3年104名	6年27名	3年67名	6年32名	3年72名	6年22名	3年56名	6年30名
	299名（43%）		368名（54%）		395名（58%）		371名（54%）		266名（39%）	
岩園			1年87名	4年43名	1年84名	4年71名	1年97名	4年39名	1年71名	4年35名
			2年75名	5年12名	2年105名	5年28名	2年77名	5年34名	2年74名	5年5名
			3年63名	6年13名	3年75名	6年7名	3年85名	6年7名	3年41名	6年12名
	293名（37%）		370名（47%）		339名（43%）		238名（30%）			
朝日ヶ丘	1年29名	4年20名	1年54名	4年44名	1年47名	4年31名	1年38名	4年22名	1年28名	4年37名
	2年39名	5年15名	2年34名	5年12名	2年56名	5年26名	2年46名	5年5名	2年36名	5年11名
	3年35名	6年1名	3年40名	6年6名	3年34名	6年4名	3年52名	6年11名	3年42名	6年1名
	139名（37%）		190名（51%）		198名（54%）		174名（47%）		155名（42%）	
潮見	1年60名	4年46名	1年72名	4年42名	1年63名	4年47名	1年50名	4年52名	1年60名	4年49名
	2年62名	5年21名	2年69名	5年37名	2年80名	5年25名	2年66名	5年26名	2年49名	5年28名
	3年53名	6年6名	3年60名	6年8名	3年68名	6年12名	3年68名	6年10名	3年50名	6年10名
	248名（41%）		288名（46%）		295名（48%）		272名（44%）		246名（40%）	
打出浜			1年65名	4年77名	1年57名	4年50名	1年55名	4年53名	1年41名	4年28名
			2年75名	5年46名	2年67名	5年26名	2年55名	5年34名	2年57名	5年31名
			3年70名	6年23名	3年66名	6年10名	3年50名	6年12名	3年48名	6年13名
	356名（64%）		276名（52%）		259名（49%）		218名（41%）			
浜風	1年33名	4年22名	1年21名	4年49名	1年21名	4年33名	1年44名	4年32名	1年29名	4年17名
	2年25名	5年15名	2年38名	5年6名	2年21名	5年19名	2年23名	5年20名	2年36名	5年16名
	3年37名	6年10名	3年27名	6年0名	3年39名	6年1名	3年28名	6年5名	3年18名	6年4名
	142名（44%）		141名（48%）		134名（47%）		152名（53%）		120名（41%）	
合計	1,606名		2,336名		2,288名		2,177名		1,731名	
	（48.4%）		（50.4%）		（50.6%）		（48.1%）		（38.2%）	

登録時期（月別）※保険登録数流れをおおよそつかむ目安

	年度当初	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
H29	997名	119名	25名	431名	298名	76名	19名	21名	16名	9名	6名	10名
H30	1,295名	269名	236名	283名	104名	12名	22名	37名	12名	6名	12名	4名
H31	1,346名	153名	185名	321名	100名	15名	19名	17名	18名	10名	6名	1名
R 2	1,133名	31名	6名	60名	42名	268名	73名	61名	40名	9名		

12. 登録児童（学年別）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度1月23日
1年生・学年割合	212名	361名	498名	476名	493名	389名
全児童割合	59%	67%	65%	69%	67%	53%
2年生・学年割合	170名	377名	541名	540名	489名	428名
全児童割合	54%	67%	72%	70%	71%	57%
3年生・学年割合	183名	300名	496名	501名	484名	376名
全児童割合	58%	53%	64%	67%	64%	53%
4年生・学年割合	147名	283名	419名	439名	375名	293名
全児童割合	43%	54%	52%	57%	50%	38%
5年生・学年割合	83名	169名	260名	219名	240名	163名
全児童割合	26%	31%	35%	27%	31%	21%
6年生・学年割合	77名	116名	124名	113名	96名	82名
全児童割合	24%	21%	16%	15%	12%	10%
合計	872名	1,606名	2,338名	2,288名	2,177名	1,731名

学年割合は、全学年に対する該当学年割合 全児童割合は、対象学年児童数に対して登録児童の割合

13. 参加児童（学年別）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度12月末
1年生	4,104名 (31%)	9,720名 (30%)	12,017名 (26%)	14,536名 (29%)	12,790名 (28%)	6,245名 (38%)
2年生	3,161名 (24%)	8,727名 (27%)	13,185名 (28%)	13,913名 (28%)	15,201名 (33%)	5,351名 (32%)
3年生	3,680名 (28%)	5,417名 (17%)	9,865名 (21%)	11,032名 (22%)	9,279名 (20%)	2,631名 (16%)
4年生	1,225名 (9%)	5,116名 (16%)	6,883名 (15%)	8,021名 (16%)	6,033名 (13%)	1,428名 (9%)
5年生	485名 (4%)	2,259名 (7%)	2,792名 (6%)	1,924名 (4%)	2,373名 (5%)	646名 (4%)
6年生	568名 (4%)	705名 (2%)	1,706名 (4%)	739名 (2%)	699名 (2%)	217名 (1%)
合計	13,223名	31,944名	46,448名	50,165名	46,375名	16,518名
低・高学年	83%・17%	75%・25%	75%・25%	79%・21%	80%・20%	86%・14%

14. 参加児童（平均人数・全児童，登録平均参加率）

	平成27年度 ①平均参加人数 ②全児童参加率 ③登録児童参加率 ④年間平均利用回数	平成28年度 ①平均参加人数 ②全児童参加率 ③登録児童参加率 ④年間平均利用回数	平成29年度 ①平均参加人数 ②全児童参加率 ③登録児童参加率 ④年間平均利用回数	平成30年度 ①平均参加人数 ②全児童参加率 ③登録児童参加率 ④年間平均利用回数	平成31年度 ①平均参加人数 ②全児童参加率 ③登録児童参加率 ④年間平均利用回数	令和2年度12月末 ①平均参加人数 ②全児童参加率 ③登録児童参加率 ④年間平均利用回数
全体	22.1人 3.4% 7.6% 15.1回	26.0人 4.7% 9.7% 19.9回	29.5人 5.1% 10.1% 19.8回	28.6人 5.0% 10.0% 21.9回	27.9人 4.9% 10.2% 21.4回	17.6人 3.1% 8.1% 9.5回
精道	24.9人 3.6% 6.6% 11.8回	19.2人 2.8% 5.9% 12.9回	21.7人 3.1% 6.3% 12.9回	26.9人 4.2% 8.2% 16.9回	29.7人 4.6% 9.4% 19.5回	18.5人 2.9% 7.9% 9.4回
宮川	— — —	55.8人 8.8% 12.4% 23.6回	37.9人 6.1% 10.6% 23.9回	34.9人 5.8% 11.9% 26.6回	31.6人 5.2% 10.8% 22.5回	16.7人 2.5% 6.6% 7.8回
山手	23.5人 3.4% 8.4% 17.4回	30.1人 4.3% 10.1% 22.5回	40.7人 6.0% 11.1% 24.9回	36.2人 5.3% 9.2% 20.1回	35.2人 5.1% 9.5% 19.7回	15.4人 2.2% 5.8% 6.6回
岩園	— — —	— — —	20.2人 3.0% 7.0%	26.2人 3.0% 7.0% 15.8回	18.3人 2.0% 5.0%	16.2人 2.0% 6.8% 8.0回
朝日ヶ丘	— — —	14.1人 3.8% 10.1% 19.9回	23.2人 6.2% 12.2% 28.0回	23.7人 6.5% 12.0% 26.9回	21.7人 5.9% 12.5% 26.1回	14.7人 4.0% 9.5% 11.5回
潮見	18.4人 3.2% 8.6% 18.2回	19.8人 3.3% 8% 17.6回	29.1人 4.7% 10.1% 23.0回	33.6人 5.4% 11.4% 25.4回	29.6人 4.8% 10.9% 22.8回	23.8人 3.8% 9.7% 11.3回
打出浜	— — —	— — —	32.2人 5.8% 9.0% 16.8回	25.1人 4.8% 9.1% 20.1回	33.9人 6.4% 13.1% 26.9回	17.6人 3.4% 8.1% 9.4回
浜風	— — —	18.2人 5.7% 12.8% 22.5回	23.8人 8.1% 16.6% 34.1回	21.1人 7.4% 15.8% 31.3回	23.3人 8.1% 15.3% 31.9回	18.0人 6.3% 15.0% 17.4回

1 段目 1日1校平均参加人数

2 段目 全児童に対する参加人数の割合

3 段目 登録児童に対する参加人数の割合

4 段目 年間一人あたりの平均利用回数

平成30年度市外小学校登録 11名 宮川1名・山手4名・岩園2名・朝日ヶ丘4名
 (神戸ドイツ学園1名・小林聖心2名・甲南3名・中華同文1名・向洋1名・神戸海星女子2名・
 神戸大学付属1名)

平成31年度市外小学校登録 14名 精道1名・宮川1名・山手6名・岩園2名・朝日ヶ丘4名
 (小林聖心3名・甲南2名・神戸海星3名・神戸大学付属1名・高羽六甲アイランド1名・マリストイ
 ンターナショナル1名・本山第3小1名・ドイツ学院1名・芦屋インターナショナル1名)

令和2年度市外小学校登録 2名 山手1名・浜風1名 (小林聖心1名・神戸大学付属1名)

15. 参加児童 (平成29・30・31年度学校別学年)

平成29年度 平成30年度	1年生 参加合計人数 学年別割合	2年生 参加合計人数 学年別割合	3年生 参加合計人数 学年別割合	4年生 参加合計人数 学年別割合	5年生 参加合計人数 学年別割合	6年生 参加合計人数 学年別割合	合計
全体	12,017名 26%	13,185名 28%	9,865名 21%	6,883名 15%	2,792名 6%	1,706名 4%	46,448名
H29 75%・25%	14,536名 29%	13,913名 28%	11,032名 22%	8,021名 16%	1,924名 4%	739名 2%	50,165名
H30 79%・21%	12,830名 28%	15,227名 33%	9,305名 20%	6,044名 13%	2,377名 5%	700名 2%	46,483名
H31 80%・20%							
精74%・26%	1,039名 21%	1,392名 29%	1,205名 25%	908名 19%	335名 7%	11名 0.2%	4,890名
道77%・23%	2,082名 35%	930名 15%	1,612名 27%	1,007名 17%	399名 7%	6名 0.01%	6,036名
85%・14%	1,718名 28%	3,061名 50%	535名 9%	607名 10%	141名 2%	118名 2%	6,180名
宮71%・28%	1,988名 23%	3,275名 38%	880名 10%	621名 7%	625名 7%	1,211名 4%	8,600名
川88%・12%	2,107名 27%	2,887名 37%	1,900名 24%	498名 6%	190名 2%	203名 3%	7,785名
84%・15%	1,688名 26%	2,090名 32%	1,779名 27%	799名 12%	195名 3%	36名 0.5%	6,587名
山78%・22%	2,181名 24%	1,300名 14%	3,668名 40%	1,054名 12%	725名 8%	263名 3%	9,191名
手62%・38%	2,325名 29%	1,451名 18%	1,113名 15%	2,470名 32%	352名 4%	226名 3%	7,937名
72%・27%	1,550名 21%	2,032名 28%	1,705名 23%	1,028名 14%	742名 10%	236名 3%	7,293名
岩95%・5%	400名 2%	316名 2%	188名 20%	41名 4%	2名 0.2%	4名 0.4%	951名
園79%・21%	1,336名 23%	1,976名 34%	1,263名 22%	1,207名 21%	44名 1%	27名 1%	5,853名
84%・15%	1,356名 35%	1,026名 27%	854名 22%	207名 5%	386名 10%	9名 0.2%	3,838名
朝78%・22%	1,910名 36%	1,391名 26%	868名 16%	938名 18%	179名 3%	36名 0.7%	5,322名
日90%・11%	1,716名 32%	1,906名 36%	1,145名 22%	258名 5%	258名 5%	36名 1%	5,319名
丘84%・15%	888名 20%	1,413名 31%	1,543名 34%	637名 14%	15名 0.3%	45名 1%	4,541名
潮76%・24%	2,192名 33%	1,929名 29%	943名 14%	869名 13%	583名 9%	111名 2%	6,627名
見82%・18%	2,317名 31%	2,462名 33%	1,368名 18%	889名 12%	266名 4%	183名 2%	7,485名
82%・17%	1436名 23%	2,346名 38%	1,360名 22%	753名 4%	235名 4%	93名 2%	6,223名
打80%・20%	1,667名 28%	1,918名 32%	1,206名 20%	795名 13%	34名 6%	70名 1%	5,690名
出82%・18%	1,682名 30%	1,432名 26%	1,443名 26%	795名 14%	143名 3%	51名 1%	5,546名
浜78%・21%	2,269名 33%	2,348名 34%	894名 13%	1,118名 16%	281名 4%	67名 1%	6,977名
浜66%・34%	640名 13%	1,664名 34%	907名 19%	1,657名 34%	9名 0.2%	0名	4,877名
風72%・27%	971名 23%	869名 21%	1,188名 28%	893名 21%	272名 6%	7名 0.2%	4,200名
71%・28%	1925名 40%	911名 19%	635名 13%	895名 19%	382名 8%	96名 2%	4,844名

学校名下段の数字左低学年割合・右高学年割合
 上段 1校の1学年あたりの参加人数 下段 1校の学年割合

16. 体験プログラム (開催回数・参加児童・平均参加児童) 令和2年度コロナ禍のため

	平成27年度 実施回数 参加児童数 1日平均参加人数	平成28年度 実施回数 参加児童数 1日平均参加人数	平成29年度 実施回数 参加児童数 1日平均参加人数	平成30年度 実施回数 参加児童数 1日平均参加人数	平成31年度 実施回数 参加児童数 1日平均参加人数	令和2年度12月末 実施回数 参加児童数 1日平均参加人数
全体	186回 1,577名 8.5名	522回 4,661名 8.9名	780回 6,958名 8.9名	866回 7,450名 8.6名	784回 5,998名 7.7名	71回 691名 9.7名
精道	19回 287名 15.1名	89回 638名 7.2名	119回 1,060名 8.9名	120回 1,286名 10.7名	108回 890名 8.2名	17回 172名 10.1名
宮川	—	74回 1,144名 15.5名	121回 1,181名 9.7名	109回 1,228名 11.3名	94回 729名 7.8名	9回 115名 12.7名
山手	92回 581名 6.3名	125回 916名 7.3名	132回 987名 7.4名	132回 877名 6.6名	115回 866名 7.5名	5回 54名 18名
岩園	—	—	19回 164名 8.6名	106回 806名 7.6名	91回 571名 6.2名	9回 77名 8.5名
朝日ヶ丘	—	81回 668名 8.2名	108回 805名 7.5名	104回 755名 7.3名	84回 568名 6.7名	7回 47名 6.7名
潮見	75回 709名 9.5名	85回 707名 8.3名	101回 929名 9.2名	111回 1,112名 10.0名	104回 923名 8.9名	10回 101名 10.1名
打出浜	—	—	94回 1,124名 11.9名	95回 765名 8.1名	79回 619名 7.8名	5回 39名 7.8名
浜風	—	68回 588名 8.6名	86回 708名 8.2名	89回 621名 6.9名	109回 832名 7.6名	9回 86名 9.6名

○平成27年度 体験プログラム

ソーラーカー体験乗車・スナッグゴルフ体験・落語教室・秋祭り教室・ペタンク・ダブルダッチ・消防教室・将棋教室・1.17をわすれない・英語で遊ぼう・書初め・たこづくり・正月マナー教室・芦屋かるたすごろく・初笑い落語教室・コマ遊び・フラダンス・中国語・ハンドベル等

○平成28年度 新規体験プログラム

造形教室・コマあそび・タッチソフト・折り紙教室・お手玉作り・エアロビ・紙芝とゲーム・ハワイタヒチダンス・エアロビ・防災カルタ・星空教室・投げ方、走り方教室・ふるしきって楽しい・カード作り・紙トンボ作り・リレー教室・人工衛星クラフト・習字パフォーマンス・ミラクルボックス作り・美術館の人と絵を描こう(美術館学芸員)・ローピング教室(スカウト指導者)・エコ教室等

○平成29年度 新規体験プログラム

ラグビー教室（ラグビー部と遊ぼう）・カローリング（カーリング体育館版）・卓球教室・数独・777プロジェクト（習字と折り紙・絵を描こう・映像、県立芦屋高等学校・神戸工科芸術大学生参加）・英語落語・インターネット授業（脳科学）・土器に触れよう（学芸員）・手旗信号教室・卓球教室・ローリングストッカー（コープこうべ防災講習者）・バルーンアート・環境新聞を作ろう・数独・映画上映・水彩画等・「大工の仕事」（竹中大工道具館）・「釣り教室」（フィッシング・マックス）・手芸教室・手旗信号教室・フランス語で遊ぼう・英語&ヒンディー・バスケット教室（芦屋大学）クリスマスリース作り・「カムカム教室」（江崎グリコ）・季節の制作・布小物教室・ABCでSING・

○平成30年度新規体験プログラム

放課後NPOアフタースクールとの協働により年間16回程度の企業プログラム実施
JR西日本（街探検）・大塚食品（食中毒予防）・江崎グリコ（プログラミング教室）・NPO法プラス・アーツ（防災プログラム）・不二製油（食育）・やおきん（駄菓子屋）・ユニセフ・ユネスコ・アイザワ証券（お金の仕組）・シルバー人材（プログラムミング教室）・セールスフォースドッコム（プログラミング教室）・BMW（自動自動運転駐車体験）
カローリング・プログラムミング教室・お手玉教室・体操教室・打ち水・熊の話・世界を旅するイラストレーター・防災ENGLISH・ユネスコ・ユニセフ（SDGs含む）・認知症体験（高齢介護課・高齢者施設）・交通防犯（芦屋警察）・インド文化交流・ティーバット・絵画・クジラについて・塗り絵

○平成31年度新規体験プログラム

放課後NPOアフタースクール協働
BMW・カゴメ（野菜チャレンジ）・ヤクルトおなかのプログラム（ヤクルト）
スミセイアフタースクール（日本代表ドッジボール選手ドッジボール教室）
大学生プログラム（神戸学院現代社会学部江田ゼミ・甲南女子大学海外留学生・神戸芸術工科大学学生絵画）・サッカー教室（地域大学生）
キッズスクエア山手スペシャルプログラム（会下山・ぬゑ塚・貫頭衣・土器づくり）
熱中症予防プログラム（甲南高校×大塚製薬）・野球（精道コミスク）・昔遊び
※ヤクルト・風船バレー・プログラミング・BMWはコロナ禍による休校の為延期・中止。
※コロナウイルス渦による休校中、美術博物館・文化財係協力による特別プログラム実施

○令和2年度

8月（夏休み）から試行的開催 交通安全教室・認知症サポーター・将棋教室（東京大学）
オンラインプログラム（食育・パラリンピック・みんなのアフタースクール）計2回
（日本財団協力・食育・STEAMプログラム・クイズ等）計10回
現在調整中 第一生命・第一フロンティア先生×甲南高等学校ボランティア委員会
他打ち合わせ中企業有

17. 体験プログラム実施協力団体

県立芦屋高等学校（ラグビー部・理数クラブ・書道部）・芦屋大学（バスケットボール部）
・甲南高等学校（ボランティア委員会）・神戸学院大学・神戸大学女子タッチフットクラブ・甲南女子大学・神戸芸術工科大学・アスロンジュニアスポーツクラブ・芦屋市消防本部・芦屋警察・芦屋市立美術博物館・生涯学習課（学芸員）・レッツアート・Tio・芦屋民話の会・ちきゅう子応援隊・日本現代作法会・あしやエコクラブ・芦屋ちゃいるどダンス・天満天神の会（素人寄席）・三条民謡会・ともしびマジックサークル・スペースR・BELLS WIND ORCHESTRA・COMランゲージスクール・あしやまつり連絡協議会・芦屋ユネスコ協会・芦屋将棋倶楽部・芦屋将棋協会・日本宇宙少年団六甲支部・神戸パイロットクラブ・芦屋CHEER DANCE LABO・芦屋777プロジェクト実行委員会・日本

熊森協会・芦屋シルバー人材センター・放課後NPOアフタースクール・竹中大工道具館・フィッシングマックス・江崎グリコ・NPO法人プラスアーツ・大塚食品・アイザワ証券・芦屋ユネスコ協会・兵庫県ユニセフ・JR西日本・不二製油・セールスフォースドッココム・BMW・大塚製薬・カゴメ・ヤクルト・日本ドッジボール協会・CITYバンク・日本財団

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業者	5	9	19	12
教育団体	4	4	4	6
その他	47	43	38	21

18. 体験プログラム以外の活動

子ども体験遊びリンピック（国立青少年教育振興機構協力事業）

平成28年10月24～28日 内容 輪投げ大会 参加人数 421名

上位3名賞状とメダル授与 上位6名賞状授与 HP氏名写真掲載(11～12月)

平成29年10月16日～27日 内容 輪投げ大会・カプラ積み大会 参加人数782名

上位3名メダル授与・4～6位賞状授与

平成30年10月15日～26日 内容 輪投げ大会・カプラ積み大会 参加人数 437名

上位3名メダル授与・4～6位賞状授与

令和元年10月7日～11月1日 内容 輪投げ大会・カプラ積み大会 参加人数 371名

上位3名メダル授与・4～6位賞状授与

日本史上最大の応援フラッグプロジェクト（縦56メートル×横96メートル）参加

2018ロシアワールドカップ日本代表選手壮行試合応援イベント（5月30日開催）

19. ボランティア・学生

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度12月末
ボランティア 参加人数	255名	486名	1,164名	727名	440名	388名

県立芦屋高等学校（ラグビー部・書道部・理数クラブ）・芦屋大学・甲南高等学校ボランティア委員会・クラーク国際高等学校・神戸親和・武庫川・神戸松蔭・甲南女子大学
神戸学院大学・姫路大学（希望者には教育委員会よりボランティア証明書発行）
有償ボランティアとして 神戸大学女子タッチフットクラブ・神戸芸術工科大学

20. キッズスクエアボランティア活動からの拡がり

県立芦屋高校—練習試合招待（高校グラウンド開放）・文化祭招待（約100名）だんじり参加
タッチフット大会

甲南高校—リサーチフェア参加・学生自主企画体験プログラム（捕鯨について）動画作成
大塚製薬熱中症予防プログラム 高齢者支援センターボランティア・熱中症予防（ZOOM）
高齢者地域スマホ講座

大塚製薬 市協定締結

21. 運営会議

・各キッズスクエアにて1学期に1回ペースで開催。学校現場（教頭）、地域（コミスク等）、PTA、マネージャーと青少年育成課職員にて現状報告や運営協議

22. スタッフ会議・研修

- ・各キッズスクエアにおいて、マネージャー会議（随時）
- ・NPOアフタースクール研修会（2月）・キッズスクエア打出浜・岩園，準備説明会
- ・各キッズスクエアスタッフ会議及び研修会（年度末等実施）

23. スケジュール・HP

スケジュールに，開催日時，活動場所，および体験プログラム内容記載し，各キッズスキッズスクエア・青少年育成課配布。

市ホームページ随時更新。QRコード3月使用開始。

令和2年度よりスケジュールをPDFだけではなく，JPG形式で画像として確認できるようにした。

変更や中止等については，ホームページ上変更箇所更新。

気象情報（気象庁警報とリンク）中止のお知らせ，登録案内，コロナ禍での注意すべきこと

キッズスクエアのルール，文部科学省や県教育委員会，広報芦屋，広報チャンネルの動画なども確認できるようになった。



24. 弁当実施状況

- | | | |
|-----------|---------------|--------------|
| (1) 弁当持参可 | 当初より実施 | キッズスクエア潮見・浜風 |
| | 平成28年度夏休みより実施 | キッズスクエア朝日ヶ丘 |
| | 平成30年度より完全実施 | キッズスクエア精道・山手 |

- | | | |
|------------|-------------|------------------|
| (2) 弁当持参不可 | 当面実施様子を見て判断 | キッズスクエア宮川・岩園・打出浜 |
|------------|-------------|------------------|

弁当持参，持参不可は，各キッズスクエア運営会議にて協議の上，決定開始。開始決定当初は，お弁当持参が可能となる3つの期間（長期休業日35日程度・代休日3日・給食のない日15日程度）の中から可能な日程を試行的に実施し，全面実施とする事が多い。弁当の実施については，室内を適温に保ち，弁当がいたまない場所を用意することとし，保護者には，必ず家庭で調理した弁当を持参し，弁当の入ったカバンを指定の場所に置く，弁当の持ち運びや食事・管理などは，児童自身が行うこと，また，食中毒等弁当持参にかかる事故の責任は保護者にも願うことなどを理解してもらい，実施。弁当持参の有無については，弁当を実施・不実施両面の良さや課題を様々な角度で議論し，地域・学校・子どもに望ましい居場所作りを行う観点などから検討実施する。随時，弁当を実施していない保護者からはPTAとして意見を聞き運営会議で議題・協議を行っている。

25. アンケート

平成27年度3小学校（精道・山手・潮見）実施 児童満足度86% 保護者満足度79%

26. 事故報告

平成27年度 事故報告件数(病院で治療を受けた児童) 8件 参加児童事故率0.06%

キッズスクエア精道 3件		キッズスクエア山手 2件		キッズスクエア潮見 3件	
児童の症状	打撲 3	切り傷 2	ねんざ 1	骨折 1	突き指 1

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精道	1	1									1	3
山手		1								1		2
潮見			1					1			1	3
合計	1	2	1					1		1	2	8

平成28年度事故報告件数(病院で治療を受けた児童) 10件参加児童事故率0.3%

キッズスクエア精道 1件		キッズスクエア宮川 5件		キッズスクエア山手 0件	
キッズスクエア朝日ヶ丘 2件		キッズスクエア潮見 2件		キッズスクエア浜風 0件	
児童の症状	切り傷 6		ねんざ 1		骨折 3

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精道				1									1
宮川				2	1						1	1	5
山手													0
朝日ヶ丘			1	1									2
潮見	1			1									2
浜風													0
合計	1		1	5	1						1	1	10

平成29年度 事故報告件数（病院で治療をうけた）12件 参加児童事故率0.25%

キッズスクエア精道 0件	キッズスクエア宮川 5件	キッズスクエア山手 0件		
キッズスクエア岩園 0件	キッズスクエア朝日ヶ丘1件	キッズスクエア潮見 5件		
キッズスクエア打出浜1件	キッズスクエア浜風 0件			
児童の症状	切り傷 4	虫刺され 1	骨折 3	打撲 4

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精道													0
宮川							1			1	2	1	5
山手													0
岩園													0
朝日ヶ丘			1										1
潮見					1		1		2		1		5
打出浜									1				1
浜風													0
合計			1		1		2		3	1	3	1	12

平成30年度 事故報告件数（病院で治療をうけた）14件 参加児童事故率0.28%

キッズスクエア精道 0件	キッズスクエア宮川 2件	キッズスクエア山手 4件		
キッズスクエア岩園 2件	キッズスクエア朝日ヶ丘2件	キッズスクエア潮見 2件		
キッズスクエア打出浜1件	キッズスクエア浜風 1件			
児童の症状	骨折1	歯の欠損 1	ねんざ2	打撲 10

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精道													0
宮川				1			1						2
山手		1								1		2	4
岩園	1											1	2
朝日ヶ丘			1									1	2
潮見				1						1			2
打出浜											1		1
浜風			1										1
合計	1	1	2	2			1			2	1	4	14

平成31年度事故報告件数（病院で治療をうけた） 15件 参加児童事故率0.32%
 他 水道・窓ガラス修理賠償2件

キッズスクエア精道 1件	キッズスクエア宮川 1件	キッズスクエア山手 3件
キッズスクエア岩園 1件	キッズスクエア朝日ヶ丘 3件	キッズスクエア潮見 3件
キッズスクエア打出浜 3件	キッズスクエア浜風 0件	
児童の症状 骨折3	歯の欠損 2	打撲 10

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
精道				1									1
宮川					1								1
山手	1			1				1					3
岩園				1									1
朝日ヶ丘	1										2		3
潮見				1			1				1		3
打出浜	1		1					1					3
浜風													0
合計	3		1	4	1		1	2			3		15

令和2年度 事故報告件数 2件 参加児童事故率0.12%

10月キッズスクエア浜風 ねん挫
 1月キッズスクエア朝日ヶ丘 打撲

27. 視察

平成29年11月京田辺市教育委員会（放課後子供教室開設にむけて）5名
 平成30年2月阪神南県民センター 500人委員会研修（県議西宮含む）センター長視察
 平成30年10月 福知山市教育委員会（体験プログラム充実に向けて5名）南あわじ（5名）
 平成30年11月 西宮市教育委員会（12名） 12月 明石市議会議員・南あわじ
 31年2月 大阪狭山市（2名）
 令和元年11月 兵庫県教育委員会社会教育委員4名・県教育委員会社会教育課3名・
 阪神教育事務所指導主事1名
 川西市教育委員会（社会教育課・カゴメプログラム）
 2年8月 阪神県民センター（コロナ禍における活動）
 3年1月 デカトロンジャパン（オンラインプログラム）

28. 広報

市広報

J-COM 平成29年度7月（特集宮川）・2月（甲南山手）
 30年度7月（ラグビー宮川）・11月（宇宙少年打出浜）・3月（走り方岩園）
 31年度11月（特集だがしや打出浜）・31年9月（特集精道・岩園・朝日ヶ丘、自然・防災）
 令和2年度10月（特集オンライン・私立児童参加・サッカー）

広報あしや 平成30年度9月号掲載(表紙・4・5面) FB5月22日UP
平成31年度4月15日号特集

Ashiya News Letter(平成31年4月号)

暮らしツアーズ(神戸・洲本・淡路共同プロモーション・芦屋の教育)平成30年度秋

掲載 黒帯(芦屋地域情報サイト)

平成29年 5月「放課後は学校のあしやキッズスクエアであそぼ」

令和 元年10月「あしやキッズスクエア 体験プログラムに密着」

JR西日本「とことことん」2018年冬号VOL29(JR西日本見守りサービス)

阪神県民センター長メッセージ 平成30年3月

放課後NPOアフタースクール 関西ページ・放課後はゴールデンタイム(ムービー)

甲南高等学校・甲南大学HP

サンテレビ しごとびと(8月4日午後10時放映)

平成31年度文部科学省HP「教育・福祉の連携・協力推進協議会事例集(改正版)」等

毎日放送 ちちんぷいぷい(12月19日放映)

令和2年度 兵庫県教育委員会 指導の重点 23地域の教育力の活用

文部科学省 今後の社会の変化に対応した多様な体験活動事例集

主権者意識を高める活動として大塚製菓・甲南高校体験プロ掲載

高校生ボランティアアワード2020 甲南高等学校ボランティア委員会動画・ポスター

29. 発表・研究

平成27・28年度 学校・家庭・地域の連携協力推進事業ポスター発表(主催 県教育委員会)

平成28年度 地域・学校協働推進フォーラム ステージ発表(主催 県教育委員会)

平成30年度 放課後子ども総合プラン勉強会発表(放課後NPOアフタースクール)

地域学校協働新規コーディネーター育成講座事例発表(主催兵庫県・豊岡市教育委員会)

日本世代間交流学会 ワークショップ(武庫川女子大学)

文部科学省「学校を核とした地域力強化プラン」全国自治体概算要求説明会において

先進的事例紹介として口頭・冊子にて紹介

幅広い地域住民が参画した一体型放課後子供教室事業事例(ポンチ絵作成)

平成31年度 県教育委員会 学校・家庭・地域の連携協力推進事業

地域連携スキルアッププログラム実施

令和2年度 文部科学省「学校を核とした地域力強化プラン」概算要求説明会 資料

令和2年2月 県教育委員会 学校・家庭・地域の連携協力推進事業全県研修会(実践報告)

(キッズスクエア山手・生涯学習課学芸員協力実施)

30. 学童・キッズスクエア連携

令和2年度から試行的実施をはじめ、現在全小学校にて実施

7月27日 潮見小学校（2名登録） 28日 浜風小学校開始（3名登録）

※児童の事故防止の為、小学校区で交通事故等が起こりにくい潮見中学校区で試行（2～6年生を連携対象児童として実施）参加カード名簿の色をかえ、ミスを防ぐ。

児童は学校終了後、一度学童に寄り、キッズスクエアに参加すること。

午後4時の時点でキッズスクエアと学童で参加児童の確認

保護者にはキッズスクエア登録済みの児童が承諾書を提出し参加カード配布後参加可

※事前に学童職員・キッズスクエアスタッフ・青少年育成課職員による協議を経て保護者説明会開催後実施。

11月 精道・宮川・打出浜実施

12月 山手・岩園・朝日ヶ丘（14日実施予定・山手中学校区のみ3～6年生対象）

31. コロナ禍における状況

令和2年3月3日 新型コロナウイルス対策小学校休校に伴い休止（特別プログラムHP開催）

5月 特別体験プログラム（精道村のあゆみ・学芸員との絵のやり取り）

6月22日 6月1日学校再開。全員給食開始し放課後が明確になる22日から開始。

2週間屋外のみ、キッズスクエア精道では、密を防ぐため7月31日まで南北隔日参加

8月25日 全小学校1年生開始

令和3年1月14日緊急事態宣言発令後も新型コロナウイルス感染予防を行い実施。

運営会議延期

12月末登録・利用状況

登録児童数は全体で前年比約10%減（各校7～16%減）

登録児童学年内訳では、前年度比1年生16%減、2年生15%減、3年生12%減
4年生12%減、5年生10%減、6年生2%減

参加人数は全体で40%減（6割程度参加）

（精道43%減・宮52%減・山手59%減・岩園12%減・朝日33%減・潮見20%減・打出浜52%減・浜風24%減）

体験プログラムについて、8月夏休みに警察・高齢など依頼のあったプログラムのみ開催。

新型コロナウイルス感染予防による休止

保護者への通知 6月25日再開にあたり登録児童全員にキッズスクエアの生活様式配布。HP随時更新。

- ・体調悪い児童・スタッフの参加見合わせ
- ・参加時、退出時の手洗い・消毒
- ・3密ふせぐ、共用部分（机・ドアノブなど）消毒

10月から屋外を中心とした体験プログラムおよび試験的にオンライン企業プログラム実施
甲南高等学校ボランティア委員会・県立芦屋高等学校ラグビー部コロナ禍におけるボランティア生活様式を説明し、参加。屋外を中心としたプログラム、オンライン企業プログラムを中心に実施。

1月28日から市民寄贈の不織布マスクをスタッフ・指導員が活動前につけ、活動後処分し、キッズスクエアに菌を持ち込まない、持ち出さないと徹底する。

32. スタッフ数

地域 マネージャー1,400円 安全管理員 900円
 シルバー人材 マネージャー1,297円 安全管理員 935円
 体験プログラム指導員 1,200円 (1プログラム2人まで)
 マネージャー・安全管理員・指導員・ボランティア交通費 1日 実費440円

	精道	宮川	山手	岩園	朝日ヶ丘	潮見	打出浜	浜風	合計
マネージャー	7	4	3	5	4	5	8	7	43名
安全管理員	11	20	14	17	15	11	15	7	109名
計	18	24	17	22	19	16	23	14	163名

プログラム27 (両方協力10)

放課後こどもプラン 紙面開催 あしやキッズスクエア事業報告

前回 7 月 20 日に開催されました放課後こどもプラン以降のキッズスクエアについて
前回はコロナ禍再開直後でしたので、その後の状況を中心にご報告申し上げます。

1. 学校再開, 1 年生開始時期

例年 6 月末までに 1 年生の参加を開始しておりましたが、
3~5 月末の学校休校に伴い、1 年生が学校になれる 8 月 25 日よりスタートしまし
た。

2. コロナ禍のキッズスクエア

コロナ禍のキッズスクエアでは、
以前にもお伝えをさせて頂きましたが
令和 3 年度キッズスクエア登録案内の中にございます
別紙（黄色）保護者に配布、HP にアップしています資料をご覧ください。
キッズスクエア入室・退出時の消毒、
児童・同居家族が少しでも体調が悪い場合は参加をご遠慮ください。（スタッフも同
様）、密になった場合、帰宅できる児童は帰宅をお願いします。
体験プログラム指導員、ボランティアに関しても生活様式を提示し、
ご協力頂いております。

3. キッズスクエアの登録人数

キッズスクエア資料 1 2. 登録児童の下段にございますように
昨年度 2,177 名(48.1%)に対して、今年度は 1 月現在で 1,731 名(38.2%)
と 446 名全児童割合で約 10%減少しております。
平成 29 年度から全校で開催となりほぼ 50%の児童が登録していたため、
コロナウイルス感染拡大防止に関する減少であると考えられます。
学校別では、昨年度 1 番登録率の高かった山手の 15%減が最も多く、精道、岩園は
13%、浜風 12%と地域や登録の方にかかわらず減少しています。
潮見 4%、朝日ヶ丘 5%というように減少率が低い所もございます。
精道に関しましては、7 月末まで密を避けるため 43 号線を境に北南のグループに分
けて隔日に参加頂いていたことやこちらが用意している部屋の広さが十分ではない
のでより密を避けるようにされた面もあるかもしれません。地域のスタッフの皆様には
こうして地域の実情、状況に応じて活動頂き、感謝しております。

4. 参加児童

資料13. 参加児童（学年別）の合計を見て頂きますと昨年まで平成29～31年度）の3年間の平均は47,662名となり、今年度12月末まで16,518名です。そこに14. 参加児童（平均人数・全児童・登録平均参加率）にございます令和2年度全体の平均参加人数17.6人が1～3月末まで開催をしたとして計算しましても24,966名となり約例年の半分程度なる予定です。表にありますように1日の平均参加人数が昨年度27.9人に対して約10人減少しており、コロナ禍による開催日数の減少に加え、登録の所で申しあげましたように、コロナウイルス感染拡大防止にご協力を頂いたものと思っております。

5. 学校別参加児童

引き続き14. 参加児童をご覧ください。

全体の平均参加人数を年度（27.9人）と今年度（17.6人）を比較しますと36%の減少となります。

登録児童の所で登録児童の減少の大きかった山手は、参加児童でも-66%と高いのですが、同じように登録減少が高かった精道、岩園、浜風は、精道-38%、岩園-11%、浜風-23%と決して高いと言い切れず、逆に登録減少幅の低かった朝日ヶ丘、潮見に関しては、朝日ヶ丘-32%、潮見-20%と参加人数の減少幅も低い傾向が見られます。

6. 体験プログラム

16. 体験プログラムをご覧ください

児童の登録、参加人数以上にコロナウイルス感染予防の為、縮小となりましたのが体験プログラムとなります。

昨年度まで約小学校毎に100程度実施し、2日に1回程度開催していましたが、屋外を中心に実施するもの、企業や警察など感染予防を徹底し行う得るものなど厳選しております。

現在、日本財団様にPCやWIFIなどをご提供いただき、日頃企業をお世話くださっている放課後NPOアフタースクール様が開催していますオンラインプログラムを1～2月に計10回各小学校で1～2回開催を予定しております。

来年度からGIGAスクールも始まり、コロナウイルス感染予防の観点からもWIFI環境の整備など課題はございますが、放課後の体験プログラムの方法の一つとして実施可能なものから進めさせていただいております。

また前回コロナ禍で企業連携協働の減少の可能性についてご説明をさせて頂きましたが、本市との協定による企業様に前向きなお話などを頂き、既に実施に向けて取り組みを進めているものもございます。

コロナ禍ですが、子ども達が放課後に様々な協働を得て、体験活動が行えるよう進めてまいります。

7. ボランティア

19. ボランティア・学生をご覧ください。

今年度はコロナ禍でボランティア学生の協力は得ることが難しいと思っておりましたが、長年協力くださっています甲南高等学校ボランティア委員会様、県立芦屋高等学校ラグビー部様どちらも高校様の方から昨年10・11月からご協力を得られることとなり、19.ボランティア・学生の所にございますように12月末まで388名のご協力頂きました。昨年度1年間の440名と近い形になり、約2～3か月で昨年度と同様のご協力を頂きました。

甲南高等学校ボランティア委員会澤武先生、県立芦屋高等学校ラグビー部山内先生には多大な御理解御協力を頂き、実現することができました。1月の予定をしておりましたが、緊急事態宣言発令を県が国に要請した段階で高校と協議をし、現在は見合わせております。

甲南高等学校に関しましては、今年度地域の集会所でスマホ講座を開いてくださるなど、現在本市と協定を結びました企業様とキッズスクエアに関して協働頂くなど、精力的に活動頂いております。

8. キッズスクエアと学童の連携

別紙青色学童・キッズスクエア連携のお知らせ、また30. 学童・キッズスクエア連携をご覧ください。

今まで学童保育とキッズスクエアにおいては、保護者は両方に入会登録頂くことが可能でしたが、同日に両方を利用することがはできませんでした。

そうなりますと学童保育で毎日延長を利用されている児童のキッズスクエアに参加できないという状態となり、延長を利用している児童も児童や保護者が望まれるのであれば、キッズスクエアに参加できるように連携をすすめていく必要が生じてまいりました。

但し、同日に保護者にも責任を担って頂くあしやキッズスクエアと

保護者の方と代わりに児童をみている放課後児童クラブの違いを保護者に理解をしていただき、連携であってもキッズスクエア利用時はキッズスクエアのルール、学童利用時は学童のルールを守っていただく必要性があることなど承諾書を提出いただく事も含めてすべての小学校で連携を始める前にキッズスクエアと学童保育スタッフの打合せ、保護者説明会を各8回ずつ、開いた後、7月に校区が遊歩道で移動できる浜風、また同様にシーサイド地域にあり、歩道が整備されている潮見で実施を始めました。

11月に精道・宮川・打出浜

12月に山手・岩園・朝日ヶ丘と

市内全小学校において新たな連携をスタートさせることができました。

まだ、登録者、利用者はわずかではございますが、

安心、安全をしっかりと検証していきながら放課後のこども達の活動がより充実した

ものとなりますよう努めてまいります。

9. 来年度登録案内

来年度に向けて2月上旬に現1～5年生に登録案内を配布し、例年通り各小学校の1年生説明会に時間を設けて頂き、保護者に説明を行っております。小学校の1年生説明会もコロナ禍のため密を避けるためにポスターセッションのような形をとる学校もあり、変化が見られますが、学校によっては放課後校庭で遊ぶ場合はキッズスクエアで遊ぶのが保険なども観点からも好ましいという学校等もございます。また学校側で保護者にお伝えしにくいキッズスクエアについて問い合わせや連絡は学校にご遠慮くださいといった点についても、小学校に入学される前にしっかりとお伝えする必要があります。

緊急事態宣言下でございますので、申込みに関しましても、従来の青少年育成課窓口にお越しになられることをできるだけ避けて頂き、郵送、また市役所通用口にありません郵便ポスト投函をお願いし、登録案内にも通用口の写真を掲載しております。

また従来、小学校に保護者が懇談などでお越しになられるときに、納付済みの納付書、申請書を提出いただけるようスタッフを配置しておりましたが、対面を避けるため、該当日はキッズスクエアに専用BOXを設け、投函いただく形とさせていただきます。

10. キッズスクエアトータルコーディネーター

キッズスクエアではより子ども達にとって魅力ある事業となるため、トータルコーディネーターとして、今年度12月より、地域のスポーツの分野、社会教育団体としてNPOでも活躍されている久留島様にご快諾を頂き活動頂いております。

任期は3月末までと短い期間とはなりますが、子どもたちを指導されている専門的な見地、NPOでの活躍などのご経験をキッズスクエアのさらなる充実に向けてご活躍頂きたいと思っております。